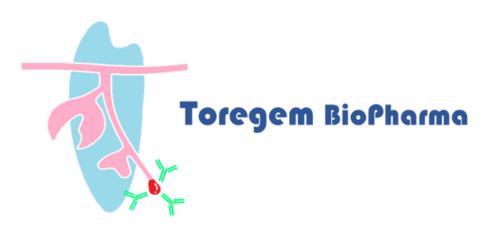
# 歯科医師が見つけた世界初の歯が生える薬の開発 -歯を失うことが怖くない社会の実現を目指して-

トレジェムバイオファーマ 株式会社 喜早 ほのか

Tooth Regeneration Medicine BioPharma



# 健康寿命延伸のための歯の重要性

# 歯を失う原因

### 食べて 🖑 🖑 元気に フレイル予防



#### 現在の治療法

義歯



歯科インプラント



#### 先天性

### 先天性無歯症(6本以上の永久歯先天欠如)



- 遺伝性(症候性・非症候性)
- 発症率0.1%(EDA:10万出生あたり15.8人)

### 部分無歯症(永久歯先天欠如)



- 発症率10%
- 乳歯が生え変わらない

#### 後天性



- 老化や歯周病等の病気、事故で喪失
- 年間喪失歯数は60歳以上で約4,300万人 が1本以上
- 60歳未満でも約1,200万人が喪失

多

現在の治療法では歯を失った場合、 義歯やインプラントによって失った部分を人工物に置き換える治療が行われる

患者数

少

# 歯科医師による長期研究の成果を世界に

### 京都大学医学研究科口腔外科学分野

### 髙橋克先生の歯の再生研究グループ





過剰歯モデルマウス との出会い

2021年~

公益財団法人 田附興風会 医学研究所北野病院





AMED:国立研究開発法人日本医療研究開発機構



GAP ファンドプログラム 京大発ベンチャー支援 インキュベーションプログラム

髙橋 1998

2008

2015





2018



2020

2021 2022



### トレジェムバイオファーマ株式会社





設立 2020年5月12日 京大発スタートアップ

2023年3月現在 9名

資本金:50,000,000円

オフィス:京都市上京区河原町通今出川下る梶井町448-5 所在地

クリエイション・コア京都御車211号室

ラボ:京都市左京区吉田下阿達町46-29 イノベーションハブ京都内

大阪市北区扇町 2-4-20 公益財団法人田附興風会 医学研究所北野病院内

# ヒトにも過剰歯は存在する

### マウスの歯

### ヒトの歯

通常の歯



<u>過剰歯</u>



過剰歯モデルマウスとの出会い

ヒトにも永久歯の次の歯の芽が存在 この歯の芽を薬で成長させて新しい歯を生やす

永久歯の次にもう一度歯が生えるようにできれば、 自分の歯で長く噛めるようになる

# 1つの分子により歯の数を増やすことができる

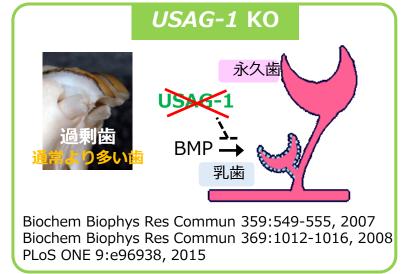
### USAG-1 KO マウス: 本来は退化消失していく歯の芽が生き残り、歯の数が増加する

**USAG-1**:BMP/Wnt の拮抗タンパク





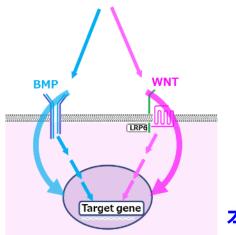
抗USAG-1抗体





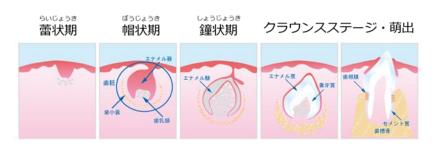






USAG-1

歯の発生を負に制御するUSAG-1に対する抗体によって BMPとWntシグナルを増強させ、本来は退化してしまう歯の芽 (歯胚)を成長させる。



本来は退化消失していく歯の芽を、歯に成長させる薬

# 注射薬による歯の再生



1回の投与を想定

# 他の技術との比較

#### 義歯補綴(保険診療)





#### 咬合力は自身の歯の約30%に低下

総義歯(片顎) 1割負担:約4000円

3割負担:約12000円

### 歯科インプラント補綴(私費診療)



生体にとっては異物の埋入 老後の管理も問題視されてきている 1本あたり30~40万円

### 組織工学的な歯の再生

iPS細胞からの歯の再生



コストや安全性等の問題で、臨床応用まで至っていない。

人工歯胚による歯の再生 (胎仔細胞由来)





現在コスト 1本あたり約1億円

### 抗USAG-1抗体製剤





従来の抗体製剤に比べて低用量、 低頻度の投与 自己由来の組織の利用

注射1本分:150万円

歯1本あたり:25万円

薬で歯を再生できる技術を有するのは、世界でToregemのみ

歯の治療法の有力なオプションの1つとして、市場への浸透を期待

# 歯の欠損と市場規模

### **Unmet Needs**

#### **Patient number**

#### 先天性

#### 先天性無歯症

遺伝性 6本以上の永久歯欠如



日本:6,000人 米:24,000人

世界他: 24,000人

日本:90億円 米:360億円

世界他: 360億円

※子供のうち0.1%で発生

※2~7歳を投与対象患者と仮定

点滴静注

#### 部分無歯症

遺伝性など 1~5本の永久歯欠如



日本:60万人

米:240万人 世界他:240万人

日本:9,000億円

本: 9,000億円 米: 3.6兆円

世界他: 3.6兆円

※子供のうち10%で発生

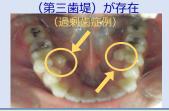
※2~7歳を投与対象患者と仮定

#### 局所注射

#### 後天性

#### 後天性の歯の欠損

ヒトにも永久歯の次の歯の芽 (第三歳提) が存在



日本:300万人

米:1,400万人 世界他:1,400万人

日本: 4.5兆円

米:21兆円

世界他:21兆円

※65歳以上の70%で発生

※上記のうち10%を投与対象

患者と仮置き

局所注射

### 想定患者数

### 市場規模

※注射1本分 150万円と 仮定して 簡易的に試算

### 想定投与法

ニーズが強い&研究が進んでいる先天性無歯症を初期ターゲットとしつつ、 市場規模の大きい後天性マーケットを将来開拓し、歯科治療の変革を実現

# 先天性無歯症の原因遺伝子

原因遺伝子: MSX1, RUNX2, EDA, PAX9, AXIN2, WNT10A

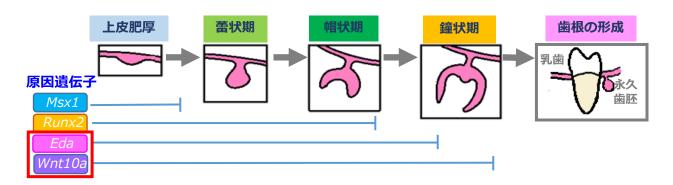
発症率: 0.1% (6本以上の欠損歯を有する遺伝性の無歯症)

#### ヒトとマウスで共通



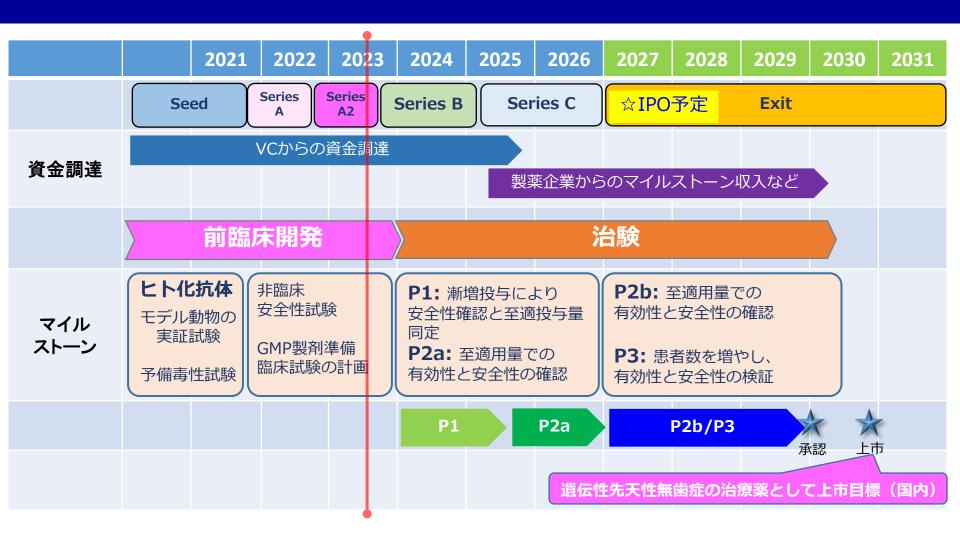
歯の発生が途中で停止する。





先天性無歯症モデルマウスに対して 抗USAG-1抗体を1回投与すると歯の数が戻ることは確認済

# タイムライン



2024年7月から医師主導治験開始に向けて準備中 世界初の歯生え薬の上市(2030年)をめざす。

# SeriesA2完了



京都大学イノベーションキャピタル株式会社

(2020年8月)





令和3年度 「企業の森・産学の森」推進事業 採択

健康寿命延伸に向けた、歯の数を増やす薬(歯生え薬)の開発(2020年10月~)



令和4年度 エコノミック・ガーデニング支援強化事業推進 採択

健康寿命延伸に向けた、歯の数を増やす薬(歯生え薬)の開発(2021年10月~)

SeriesA調達完了 (2022年3月)











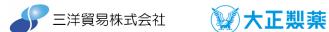
京都大学イノベーションキャピタル、アステラスベンチャーマネジメント、 Gemseki、京信ソーシャルキャピタル、京都市スタートアップ支援2号ファンド













東北大学ベンチャーパートナーズ、JICベンチャー・グロース・インベストメンツ アステラスベンチャーマネジメント、Gemseki、三洋貿易、大正製薬

# 歯の再生治療薬の治験計画



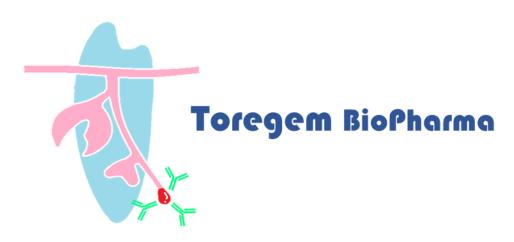
2022年12月から告知開始



# 歯を失うことが怖くない社会の実現のために



# Tooth Regeneration Medicine BioPharma



トレジェムバイオファーマ 株式会社 メールアドレス info@toregem.co.jp